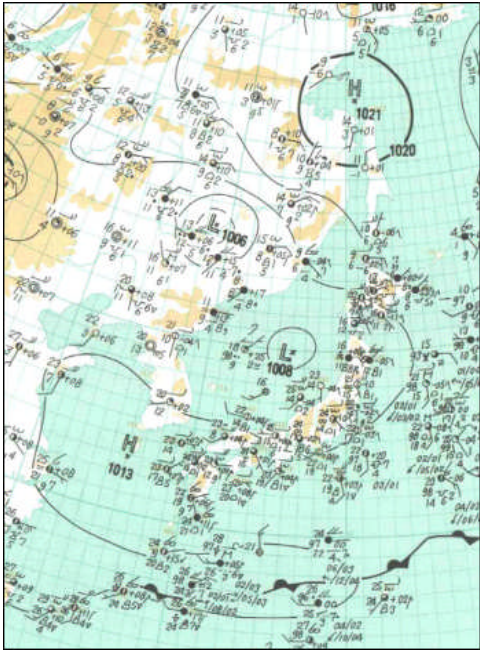
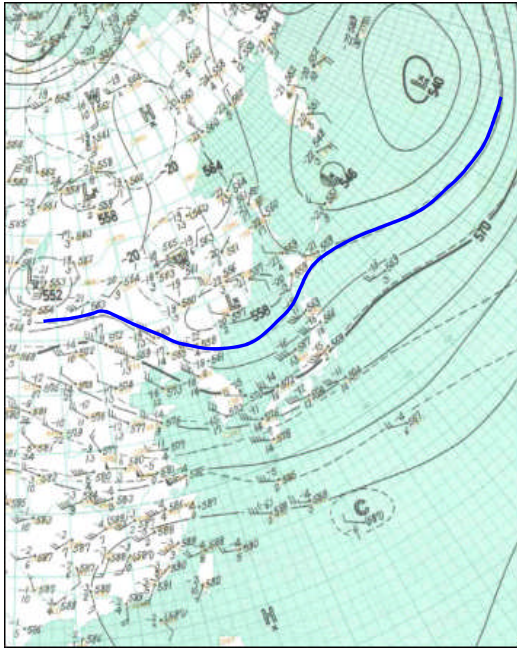


1983年（昭和58年） 6月9日 の 降ひょう・落雷 による 災害

～上空の寒気通過による秋田県南部を中心とした被害～

気象災害名	災害発生日	災害発生市町村			
ひょう害・落雷害	1983年6月9日	潟上市、由利本荘市、にかほ市、大仙市、仙北市、横手市、湯沢市、東成瀬村			
気象概況		気象観測値			
上空に強い寒気を伴った低気圧が日本海を東に進み、9日朝には秋田県沖に達し、日中にかけて秋田県を通過した。このため大気の状態が不安定となり、発達した積乱雲が次々と発達しながら秋田県南部を通過し、落雷や降ひょうによる災害が発生した。		観測項目	観測値	起時・期間	観測地点
		最大風速	5.0m/s 北北東	9日09時00分	角館
		日降水量	19.0mm	9日	本荘
		最大1時間降水量	9.0mm	9日11時00分	本荘
		日最高気温	19.9℃	9日14時00分	湯沢
特記事項		日最高気温	20.9℃	9日17時00分	矢島
気象資料(天気図、レーダーエコーなど)					
					
1983年6月9日09時の地上天気図		1983年6月9日21時の500hPa天気図(青線は-18℃)			

被害状況－1

被害概況

落雷によりにかほ市(旧仁賀保町)で山林作業中の1名が死亡、仙北市(旧角館町)で登校中の小学生2名が負傷、由利本荘市(旧大内町)で住家の全焼1棟、由利本荘市(旧大内町)と大仙市(旧太田町)で非住家各1棟が全焼した。また、7時15分から15時にかけて、県南部の14市町村(当時)に直径1.2cmから2.0cmのひょうが断続的に降り、果樹、葉たばこ等378.0haに被害が発生した。この落雷と降ひょうによる被害総額は、3億3,097万3千円に達した。

参考
(写真・図等)

被害状況－２(市町村別)

		人		建物					水道・清掃施設	医療・福祉施設	農政						林務		商工施設	土木						文教施設	企業局施設	その他	
		死者・行方不明	負傷者	住家全壊・流失	住家全壊	住家半壊	非住家全壊	非住家半壊			稲作物	畑作物	果樹	農地・農業用施設	畜産	漁港	水産施設	治山・林道		林産	河川	海岸	砂防	道路	橋梁				港湾
		人		棟					箇所	ha			箇所	件	箇所	箇所	箇所	箇所					箇所	箇所	箇所				
県北	鹿角市																												
	小坂町																												
	大館市																												
	北秋田市																												
	上小阿仁村																												
	能代市																												
	八峰町																												
	三種町																												
藤里町																													
県央	秋田市																												
	男鹿市																												
	五城目町																												
	八郎潟町																												
	潟上市										1																		
	井川町																												
	大潟村																												
	由利本荘市				1		1			33	43																		
にかほ市	1																												
県南	大仙市						1																						
	美郷町																												
	仙北市		2							2																			
	横手市									9	57																		
	湯沢市									10	183																		
	羽後町																												
	東成瀬村									25	15																		
合計		1	2		1		2			79	299																		

秋田県消防防災年報による